

質疑応答（Q. 会場からの質問, A. 講演者回答, C. 会場からのコメント）

【4. 標準化スキルスタンダードへの期待】

鈴木 俊吾 （経済産業省）

★追加質問不可

概要：

ビジネスのグローバル化進展に伴い、グローバル人材のニーズが高まっていると言われ続けて久しい。各種調査によれば、単に英語ができる人材は不足しておらず、前に踏み出す「意欲」に語学を含めた「ビジネススキル」を併せ持った人材が求められている姿が浮かび上がってくる。グローバル人材である国際標準化人材の育成については、従来 OJT/教育/表彰等により行われてきたが、これら国際標準化人材がモチベーションを維持し輝き続けられるような仕組み作りも必要である。そこで、関連業務を明確化し、業績・能力を評価するための指標として、標準化スキルスタンダードが開発されつつある。今後、人材育成、キャリアパス形成、人事評価等のツールとして役立てて頂けることを期待する。

Q. 今後の普及方法や認知度アップの方策について考えは？

A. JIS化したり、国際機関へ紹介したり、ガイドにしたりといった案が出ている。まずは使ってみた評価、目指すアクションに応じた改善が必要。標準化スタンダードスキル委員会のうち一部企業が、試用に興味を示している。